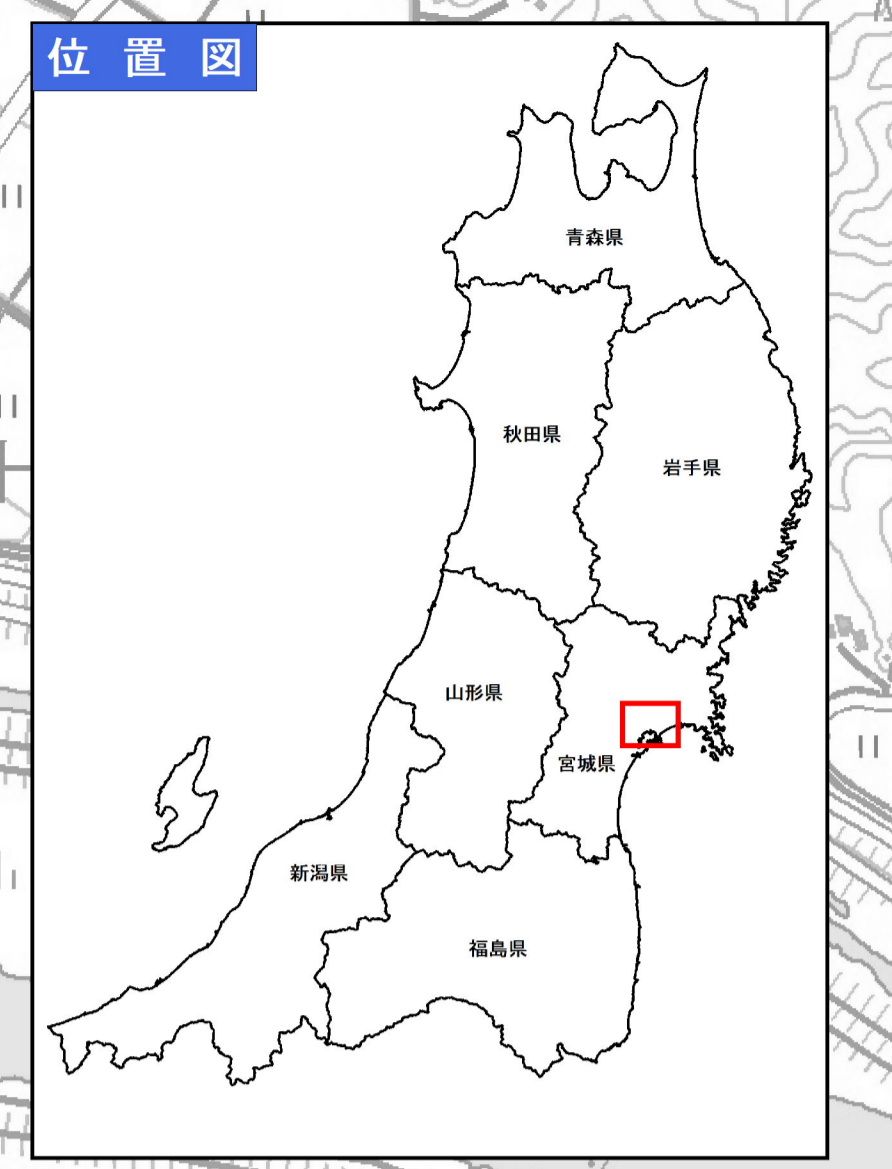
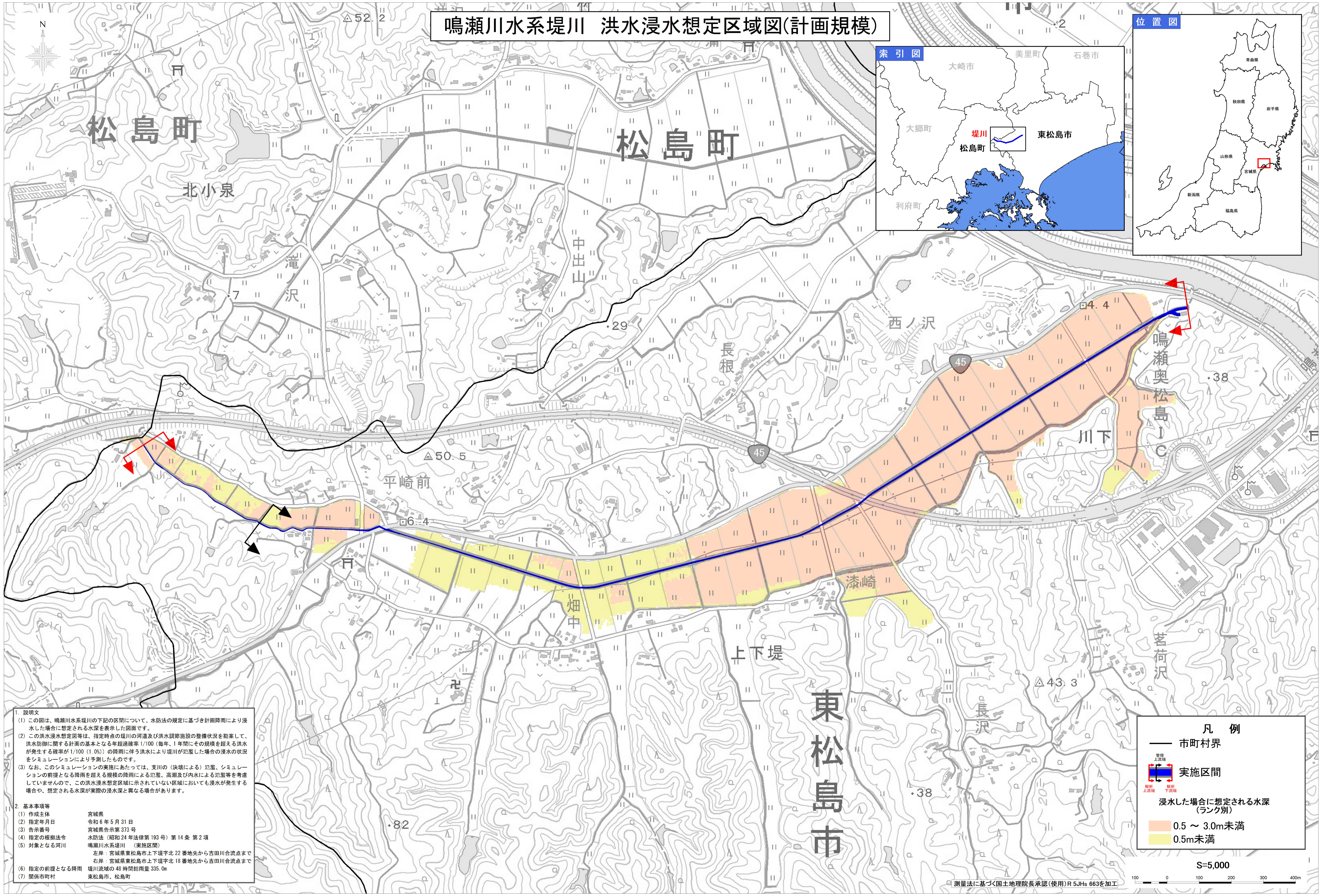


鳴瀬川水系堤川 洪水浸水想定区域図(計画規模)



1. 説明文

(1) この図は、鳴瀬川水系堤川の下記の区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定図等は、指定時点の堤川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1.0%）の降雨に伴う洪水により堤川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前段となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 宮城県

(2) 指定年月日 令和6年5月31日

(3) 告示番号 宮城県告示第373号

(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項

(5) 対象となる河川 鳴瀬川水系堤川（実施区間）
 左岸：宮城県東松島市上下堤字北22番地先から吉田川合流点まで
 右岸：宮城県東松島市上下堤字北18番地先から吉田川合流点まで

(6) 指定の前段となる降雨 堤川流域の48時間総雨量335.0m

(7) 関係市町村 東松島市、松島町

凡例

— 市町村界

実施区間

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5～3.0m未満
- 0.5m未満

S=5,000

100 0 100 200 300 400m

測量法に基づく国土院院長承認(使用)R5JHs 663を加工